

## 第 2 節 開発途上国等に対する環境協力の推進

### 第 1 UNEP 国際環境技術センターに対する支援・連携

開発途上国等の大都市における環境問題の解決を図るために設立された「UNEP（国連環境計画）国際環境技術センター（大阪）」（平成 4 年 10 月設立）を支援し地球環境問題に取り組むため、平成 4 年 1 月に設置した（財）地球環境センター（GEC）に対して支援を行った（2-95表）。

2-95表 （財）地球環境センターの概要

事業内容	UNEP 国際環境技術センター（大阪）の支援、共同事業の実施 開発途上国における大都市の環境保全に関する調査研究 国内の環境関連技術・情報の収集・提供 開発途上国の行政官等への環境保全技術・政策手段等に関する研修 地球環境問題に関する啓発普及 等
施設概要	GEC 事務室、UNEP センター事務室、図書室、研修室等 新エネルギーシステム <ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光などの未利用エネルギーの活用</li> <li>燃料電池によるコ・ジェネレーションシステム</li> <li>ゴミ焼却発電の利用</li> </ul> 環境と共生する技術 <ul style="list-style-type: none"> <li>自然を活かした空調システム・省エネ照明設備</li> <li>水資源を守る給排水設備</li> </ul>

### 第 2 国際技術協力の推進

府がこれまで蓄積してきた環境保全対策の経験や技術を提供することにより、開発途上国等における環境問題の解決を図るため、友好交流関係にあるインドネシア・東ジャワ州から研修生を受け入れるとともに、中国・上海市から水質保全専門家及び研修生を受け入れた。

また、友好交流関係にあるフランス・ヴァルドワーズ県で平成 5 年 11 月に開催された「産業と環境に関する展示会」へ府の専門職員を派遣し、府の環境政策に関する展示と講演、意見交換を行った。

さらに、国、国際協力事業団（JICA）等からの協力要請により、タイ、フィリピン、中国等の研修生を受け入れたほか、「平成 5 年度大阪府海外研修員受入制度」の一環として、ブラジル・サンパウロ州から研修生に対して技術研修を行うとともに、インドネシア・環境管理センター計画調査団の一員として、府の専門職員を派遣した。